

第58回 全国中学校水泳競技大会・競泳競技 監督者会議資料

平成30年8月17日(金) 9:15～
児島地区公園水泳場サブプール

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2018年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選・決勝とも8レーンで行う。進行は、タイムスケジュール通りに行う。
- (3) 決勝は、予選の結果上位8名(チーム)が出場できる。ただし棄権者(チーム)が出たときは次点上位より順次出場権を与える。
- (4) 決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、スイムオフを行う。ただし、女子800m自由形・男子1500m自由形については、抽選で優先順位を決定する。
- (5) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は2名とする。
- (6) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。また、招集所で水着の確認を行う。
- (7) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日予選競技開始20分前(1日目は12:10、2日目～3日目は8:55)までに総合受付に届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に総合受付に届け出ること。
- (8) 800m・1500m自由形における周回通知は、ラップカード(周回板)を使用しコールは行わない。
- (9) 公式計時SEIKOによる、バックアップは半自動計時装置を使用する。
- (10) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (11) 背泳ぎのスタートの際にバックストロークレッジが使用できる。使用しない場合は、折返監察員に申し出ること。レッジの位置調整は各自で行うこと。
- (12) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、リレー競技の第1泳者から第3泳者は、自分のレーンから退水すること。
- (13) 決勝競技終了後、全ての優勝者に対してフラッシュインタビューを実施する。決勝の優勝者(チーム)は自レーンから退水し、ただちにフラッシュインタビューを受けること。
- (14) 予選・決勝ともに選手紹介を行う。予選は入場後に各レーンで通告する。決勝は入場ゲート前で通告(学校名・氏名の紹介)を受けてから入場すること。
- (15) リレーオーダーは次の締切時間までに招集所に提出すること。

種 目	予 選	決 勝
フリーリレー	17日(金) 13:00	18日(土) 14:00
メドレーリレー	18日(土) 8:00	19日(日) 14:00

- (16) 本大会は、上訴審判団を設置する。

2. 表彰について

- (1) 1～3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4～8位に賞状を授与する。
- (2) 表彰式において、小旗、タオル、校旗、部旗等の持ち込みを禁止する。
- (3) 記録証は1階エントランスホール「記録証・賞状発行所」にて競技終了後おおむね2時間をめどに発行する。大会期間中に受け取りがない場合は希望がないものと判断して破棄する。

3. 全体スケジュール

期 日	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間 (予定)
		開始時間	終了時間	開始時間	終了時間	
前 日・8月16日(木)	9:00	公式練習日				18:00
1日目・8月17日(金)	7:15	12:30	15:55	—	—	18:00
2日目・8月18日(土)	7:15	9:15	12:35	13:30	17:05	18:00
3日目・8月19日(日)	7:15	9:15	11:55	12:45	15:25	17:30

4. プールの使用について

- (1) メインプール
 - ① 水深は2.0m。

- ② 水温は 27.5 度を目安に設定する。
- ③ 練習は予選競技開始 15 分前までとし、1 日目(8 月 17 日)は 10:45 まで、2・3 日目(8 月 18 日・19 日)は 9:00 までとする。
- ④ 昼休みの練習は、決勝競技開始 15 分前までとし、決勝競技出場者のみとする。(2・3 日のみ)
- ⑤ 8 レーンはペースレーンとする。(クロールのスイムのみで使用可)
- ⑥ 1・9 レーンは、ダッシュレーンとする。ただし、1 レーンは、スタート側からスタート、9 レーンは折返し側からスタートとし、一方通行とする。
- ⑦ ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止とする。
- ⑧ ウォーミングアップについて
 - ・途中で止まらず最後まで泳ぐこと
 - ・レーンロープにつかまらないこと
 - ・プールに入るときは、スタート台左側より足から入ること
 - ・パドル、コード類の使用を禁止する。(サブプール等も同様)
- ⑨ 公式スタート練習は、1 日目(8 月 17 日)10:00~10:45、2・3 日目(8 月 18 日・19 日)は 8:15~9:00 の間に行う。

(2) サブプール

- ① 水深は 2 m。
- ② 8 レーンは、ダッシュレーンとする。出入り口側からの一方通行とする。
- ③ ペースレーンは設けない。

5. 注意事項、その他

- (1) プログラムの訂正等については、「プログラム訂正用紙」に必要事項を記入の上、総合受付に提出すること。
- (2) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長に許可を得ること。
- (3) 所属中学校以外のチーム名が付いた水着・キャップの着用を禁止する。

II. 施設全般

1. 水泳場の使用について

- (1) 選手・監督・コーチの入退場は、正面外階段を上がり、2 階からとする。
- (2) 選手・監督・コーチの控え場所は、2 階常設観覧席およびその後方スペースをブロックごとに割り振る。毎日ローテーションを行う。またサブプールの観覧席も同様に割り振る。なお、ローテーションは行わない。ただし 8 月 17 日(金)は、開場から午前 10 時までは監督者会議で使用するため、サブプール観覧席の開放は行わない。
- (3) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (4) 選手・監督エリアには、AD カードを所持した者のみとし、一般は入ることはできない。
- (5) AD カードは、水泳場内にいるときは常時首からさげていること。
また、入退場の際には、必ず AD カードを提示して係員の指示に従うこと。
- (6) 更衣室のロッカーは、競技終了後は、毎日荷物を持ち帰ること。
※置き荷物は忘れ物として扱いインフォメーションセンターにて管理する。また、全日程終了後、残った忘れ物は処分する。ロッカーの鍵の紛失については、実費での保障対応とする。
- (7) 競技終了後に荷物は毎日持ち帰ること。ただし毛布やシートなど持ち帰りに不便な大きな荷物は、17 日・18 日に限り、競技終了後、サブプール観覧席後方の控え場所に置いておくことができる。翌朝は開場後、速やかに移動すること。(なお、管理の責任は負うことはできない。)

2. 注意事項、その他

- (1) 公式掲示板を、2 階エントランス付近に設ける。
- (2) 盗難防止のための貴重品の保管については、引率者および選手の責任において管理すること。
- (3) NHK、E テレにて 8 月 22 日(水) 14:00~15:40 テレビ放映を行う。
- (4) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
SEIKO 競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp>)
日本水泳連盟公式モバイルサイト「スイムレコードモバイル」 (<http://j-swim.jp/>)
- (5) 撮影許可証の用意はしない。カメラ・ビデオによる撮影はマナーを守ること。

以上